

第 19 回 亜鉛めっき年間大会講演会ご案内

本年 2024 年は亜鉛めっき年間になります。当協会においては「時代を支え 次代に残す 亜鉛めっき」をスローガンに掲げ、亜鉛めっき技術の向上および需要の振興を目的に各種事業を展開しております。

下記日時に第 19 回亜鉛めっき年間大会講演会の開催を予定しております。

業務多忙の折と誠に恐縮ではございますが、万障繰り合わせの上ご参加くださいますようお願い申し上げます。

開催日時 : 2024 年 11 月 27 日(水) 13 時～16 時 55 分

会場 : TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター バンケットホール 9C
(東京都新宿区市谷八幡町 8 番地 TKP 市ヶ谷ビル)

参加費 : 無料(事前登録が必要です;定員 100 名)

申込方法 : 添付の『第 19 回亜鉛めっき年間大会講演会参加申込書』に必要事項をご記入いただき、下記メールアドレスまで参加申込書を送信ください。(申込締め切り 11 月 20 日(水))

参加申込書送付先アドレス:lzinfo@kogyo-kyokai.gr.jp

主催 : 日本鋳業協会 鉛亜鉛需要開発センター

協賛 : 一般社団法人 日本溶融亜鉛鍍金協会, 一般社団法人 日本鉄鋼連盟

お問合せ : 日本鋳業協会 鉛亜鉛需要開発センター 事務局 (担当 ; 志村)

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-17-11 (TEL 03-5280-7151)

(E-mail: lzinfo@kogyo-kyokai.gr.jp) もしくは、当センターホームページ(<https://jlzda.gr.jp/>)のお問い合わせフォームからも可能です。

会場へのアクセス

TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター



- JR 総武線 市ヶ谷駅
徒歩 2 分
- 東京メトロ南北線
市ヶ谷駅 7 番出口
徒歩 1 分
- 東京メトロ有楽町線
市ヶ谷駅 7 番出口
徒歩 1 分
- 都営新宿線 市ヶ谷駅
4 番出口 徒歩 2 分

講演会次第

1.開会の辞(13:00～13:05) 日本鋳業協会 理事・鉛亜鉛需要開発センター長 山本伸之

2.主催者代表挨拶(13:05～13:15) 日本鋳業協会 会長 関口 明

3.来賓ご挨拶(13:15～13:25) 経済産業省 製造産業局 金属課長 鍋島 学

4.講演

1) 亜鉛地金の需給及び市況動向について(13:25～14:10)

三井金属鋳業株式会社 金属事業本部 亜鉛・鉛事業部 亜鉛ユニット 営業担当 部長補佐
松木 禎博

亜鉛の需給および市況について、過去から現在における統計データを参照しながら、国内外の過去のトピックスや最近のニュースを踏まえて、その動向を考察する。

2) 塗装亜鉛系めっき鋼板に関するクロメートフリー(CF)化について(14:10～14:55)

一般社団法人 日本鉄鋼連盟 建材薄板技術・普及委員会 基礎技術分科会 主査
JFE 鋼板株式会社 鋼板商品技術部 主任部員(部長) 加藤 博之

溶融亜鉛系めっき鋼板一次防錆目的の化成処理層をCF化することは、2022年12月のJIS改正で終了。一方塗装溶融亜鉛系めっき鋼板JISのCF化推進に関する諸問題について解説する。

【休憩】14:55～15:15

3) 溶融亜鉛めっき鉄筋の土木構造物への適用事例の紹介と今後の展開について思うこと

(15:15～16:00)

鹿児島大学 学術研究院理工学域工学系 准教授 審良 善和

亜鉛めっき鉄筋指針が改訂されてから5年が経過し、国内での適用実績も増加傾向にある。ここでは、適用事例を紹介するとともに今後の展開について個人的な見解を述べる。

4) 世界の溶融亜鉛めっきトピックス(16:00～16:45)

一般社団法人 日本溶融亜鉛鍍金協会 企画部長 柴山 裕

溶融亜鉛めっきは、鋼材を防食する技術として世界各地に普及している。その中で、現在何が課題で、その解決の為にどのような技術が開発されているか、至近の国際会議から得た情報を紹介する。

5.閉会の辞(16:45～16:55)

日本鋳業協会 副会長 矢島 敬雅

以上

第19回 亜鉛めっき年間大会講演会参加申込書

(日本鉱業協会 鉛亜鉛需要開発センター lzinfo@kogyo-kyokai.gr.jp)

日時:2024年11月27日(水) 受付開始 12:30 (講演会開始 13:00)

場所:TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター バンケットホール 9C

(東京都新宿区市谷八幡町8番地 TKP 市ヶ谷ビル)

申込締め切り:11月20日(水)

貴社(団体)名: _____

所属 / 役職: _____

お名前: _____

ご住所: _____

ご連絡先(TEL): _____

ご連絡先(e-mail): _____

上記の事項をご記入いただき、下記アドレスまで送信ください。

参加申込書送付先アドレス: lzinfo@kogyo-kyokai.gr.jp

お問合せ先

日本鉱業協会 鉛亜鉛需要開発センター 事務局

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-17-11

(TEL 03-5280-7151, E-mail: lzinfo@kogyo-kyokai.gr.jp)

担当 志村までお問い合わせください。

もしくは、当センターホームページ (<https://jlzda.gr.jp/>) のお問い合わせフォームからも可能です。

〔注〕

- ・定員100名(お申し込み先着順、定員になり次第締め切り)
- ・参加を申し込まれた方への参加券発行は致しません。当日は時間までにご来場下さい。

以上